

労働に関する制度改革が予定されています

勤怠システムを導入して対策を！

今後の制度改革の動向を踏まえ、
今のうちから勤怠管理体制の整備を！

従来の有給取得義務や割増賃金計算、振替制度の管理に加え、勤怠に関する管理項目は増え、システムによる業務効率化が求められる時代になりました。



項目	改正前（現行）	改正後（検討・予定内容）
連続勤務日数の上限	休日は「週1日または4週4日」の為 連続勤務の明確な上限は設けられてない	13日を超える連続勤務を禁止（＝14日連続勤務不可）とする規定を新設する方向
勤務間インターバル	努力義務（導入有無は企業任意）	原則11時間の休息时间確保を義務化する方向で検討
法定休日の特定	法定休日の具体的な指定方法については 企業に委ねられている	就業規則等で法定休日を事前に明示することを義務化
週44時間特例	商業・飲食など一部業種・10人未満事業場 で週44時間まで可	特例を廃止し、全事業場を週40時間に統一する方向

勤怠管理をもっと効率化し、
リアルタイムに勤怠状況を把握

クラウドを活用してDX化を行い
従業員のデジタル申請が可能に

お任せください

勤怠は業界No1「KING OF TIME」にお任せ！

KING OF TIMEは、ICカード、指紋認証、PC・スマホなど多様な打刻方法に対応したクラウド型勤怠管理システムです。出退勤や残業、有休の自動集計、シフト管理、各種アラート機能により労務管理を効率化し、データ連携などでバックオフィス業務の負担を軽減します。

1番使われているクラウドシステムです。



クラウド勤怠管理市場で圧倒的な導入実績

64,000社 4,100,000人以上
(2025年7月時点)

※ 出典：富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2024年版」勤怠管理ソフトSaaS/PaaS市場 利用ID数 2023年度実績

月額費用（税別）

300円/人
登録した人数分の従量課金

- 多様な打刻方法
- クラウド管理
- 勤怠自動集計
- 残業時間管理
- 有休申請管理
- シフト作成機能
- 法令対応アラート
- 給与ソフト連携

KING OF TIMEは補助金活用も可能です

補助金を活用すれば、コストを抑えて最新のITツール導入や社員のデジタル教育が可能です。業務のムダ削減や作業時間短縮により、売上向上や人手不足対策にも直結します。今後の競争力強化につながるデジタル化を、低リスクで始められる絶好のチャンスです。

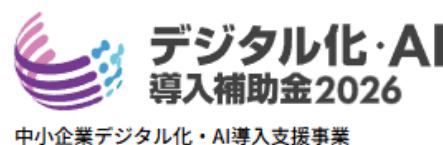
デジタル化・AI導入補助金

デジタル化・AI導入補助金は、中小企業・小規模事業者が取り組む**ITツールやAI技術を活用した業務効率化・省力化・生産性向上**を支援する制度です。

アナログ業務のデジタル化や、AIを活用した自動化・分析により、競争力のある事業体制づくりを後押しします

申請項目【通常枠・1プロセス】

- **補助率：1/2以内**
※一定の賃金要件を満たす場合は 2/3以内
- **補助額：最大150万円**
- 業務効率化や省力化のITツール・AI導入費用が対象
- 初めてのデジタル化にも使いやすく、人手不足対策や生産性向上に効果的



長崎県 デジタル力向上支援事業費補助金

本補助金は、**社員のデジタルスキル習得（研修・資格取得）**と、それに伴う**IT機器やデジタルツールの導入**を支援する制度です。

- **補助率：対象経費の2/3以内**
- **補助額：最大100万円**
- デジタル研修・講座の受講費用（必須）
- IT機器・業務ソフト・クラウドサービス等の導入費用も対象



補助金につきましては、勤怠だけではなく会計・販売管理・給与・キントーンなど様々な業務基幹系ソフトウェアに活用が可能です。

何かご検討中の業務がございましたら、お気軽にお声がけくださいませ。

まずはお気軽にご相談・お問い合わせください！



お問い合わせダイヤル

0120-115-113

●長崎オフィス
〒852-8008 長崎県長崎市曙町4-9内田ビル

●福岡オフィス
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-2-12-7F

当社ホームページは
2次元コードより
ご確認ください

